



平成 26 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 ク オ ー ル 株 式 会 社
 代 表 者 名 代表取締役社長 中村 勝
 (コード番号 3034 東証第一部)
 問い合わせ先 取締役 福満 清伸
 T E L 03-6430-9060

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期の通期連結業績予想数値を以下のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	100,000	3,500	3,400	1,400	46.04
今回修正予想 (B)	100,966	2,105	2,208	777	25.11
増減額 (B - A)	966	△1,394	△1,191	△622	
増減率 (%)	1.0%	△39.8%	△35.0%	△44.5%	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	76,783	2,812	2,829	1,349	52.76

2. 修正の理由

平成 26 年 3 月期におきましては、中期経営計画策定以降出店エリアを全国規模に拡大、積極的な M&A、異業種との連携による新業態開発に注力し、先見性をもって地域に密着した医療提供体制の整備・推進に取り組んでまいりました。さらには、医療周辺事業である CSO 事業を中心に業容拡大と事業再構築を行った結果、今般連結売上高は 1,000 億円に到達し、前回の通期売上高予想を上回る見通しとなりました。

一方、費用面におきましては、医薬品調達コストの増加及び業容拡大に伴う採用費等の先行費用が予想以上に膨らんだこと、事業推進・管理体制の見直しを行ううえでの一過性費用が発生したことを受け、前回の通期利益予想を下回る見通しとなりました。

なお、配当予想につきましては変更ありません。

(ご参考) 次期見通し (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

平成 27 年 3 月期見通しにつきましては、調剤報酬改定及び薬価改正等、厳しい経営環境が続くと予測される中、中核となる調剤事業の抜本的な収益構造改革に傾注するとともに、医療周辺事業とのポートフォリオ・マネジメントを一層強化することにより、収益力増強に努めてまいります。

	売上高	営業利益	経常利益	対前期比 (売上高)	対前期比 (営業利益)	対前期比 (経常利益)
平成 27 年 3 月期 (通期)	1,130 億円	37 億円	37 億円	11.9%	75.7%	67.5%

※上記の見通しにつきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により見通し値と異なる場合があります。

以上